

冷却水系のレジオネラ属菌対策

抗レジオネラ用空調水処理剤協議会登録薬剤 **レジオアタック LA**

1. 空調用冷却塔は正しく管理されないとレジオネラ属菌の好適繁殖環境となります。
これらを防止するには、

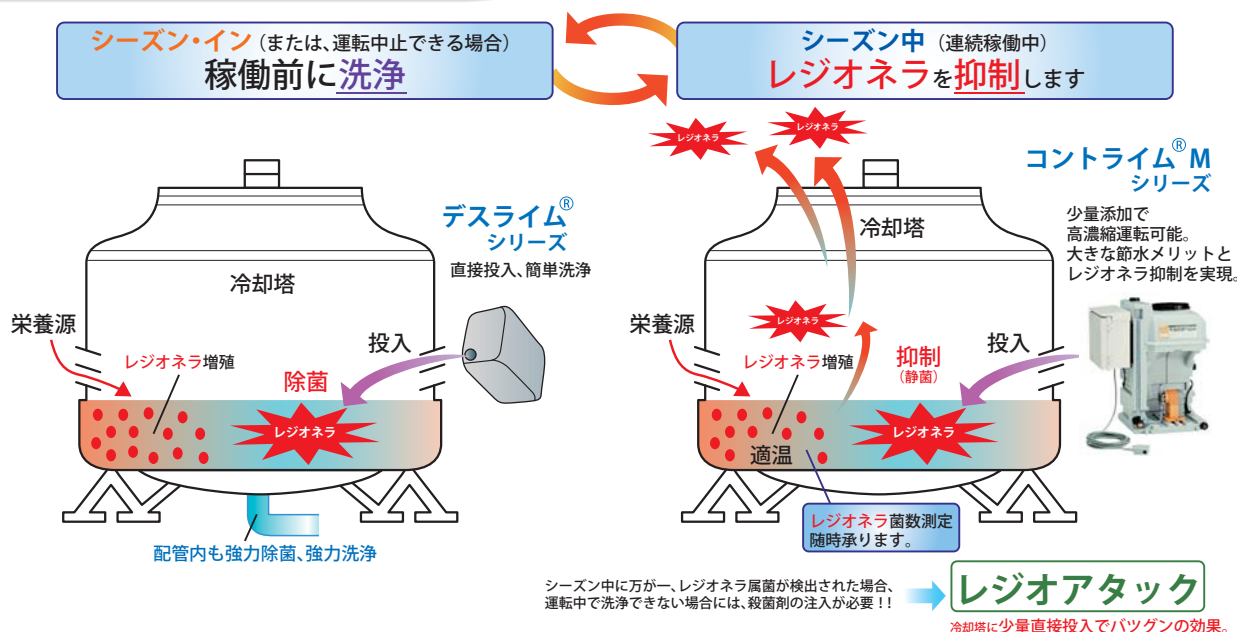
- ①定期的な物理清掃 ②シーズンイン前の化学洗浄 ③薬剤による継続的な抑制管理
を組み合わせる必要があります。

2. **冷却水は定期的に採水し、検査をする必要があります。**

「レジオネラ属菌の検査頻度」は以下の表に従い、感染危険因子の点数を合計し、該当する区分の対応に従う必要があります。

感染危険因子の点数	推奨される対応 (検査頻度など)	対象施設 (例)
8～9点	<ul style="list-style-type: none"> 常に設備の適切な維持管理に心がける。 1年に最低2回の細菌検査を実施する。 水系設備の再稼働時には細菌検査を実施する。 	病院 老人施設 特定建築物 その他
6～7点	<ul style="list-style-type: none"> 常に設備の適切な維持管理に心がける。 1年に最低1回の細菌検査を実施する。 水系設備の再稼働時には細菌検査を実施する。 	
5点	<ul style="list-style-type: none"> 常に設備の適切な維持管理に心がける。 必要に応じて細菌検査を実施する。 	

冷却水系のレジオネラ属菌 管理のイメージ図



管理基準

「 10^2 CFU/100mL未満」の維持が必要です。
もし基準値以上の値が検出された場合は物理洗浄、化学洗浄、殺菌剤での処理を組み合わせ
「**検出限界以下**」となるように処置します。